



川交審発第 7 号
令和4年2月10日

川越市長 川合 善明 様

川越市交通政策審議会
会長 久保田 尚

川越市都市・地域総合交通戦略の更新について（答申）

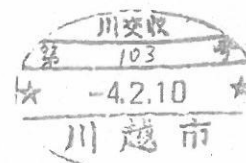
令和3年4月26日付け川交発第12号をもって諮問のありました、川越市都市・地域総合交通戦略の更新に関する事項につきましては、これまで川越市交通政策審議会において、延べ5回にわたり会議を開催し、慎重に審議を重ねてきました。

その結果、川越市都市・地域総合交通戦略【追補版】(案)を取りまとめましたので、別添のとおり答申いたします。

貴職におかれましては、本戦略の推進に当たり、戦略の目的や方向性等を十分に周知し、市や交通事業者、関係機関・団体だけでなく、市民と連携して取組を推進するとともに、答申の趣旨を尊重し、下記の事項を踏まえ、本戦略に積極的に取り組まれますよう要望いたします。

記

- 1 今後、検討が予定される市内循環バス川越シャトル及びデマンド型交通かわまるの見直しについては、その目的や他の公共交通との役割分担を踏まえ、立地適正化計画との整合性や市の財政を考慮しつつ、地域の声に耳を傾けながら、より便利な交通手段となるよう改善に努めること。
- 2 新型コロナウイルス感染症の影響で収益が落ち込む公共交通については、交通事業者や関係機関・団体等と連携し、地域住民と協力しながら利用促進に努め、市民の大切な移動手段である公共交通の維持を図ること。
- 3 通学路の安全対策や生活道路の補修など、市民生活に身近な事業については、ゾーン30プラス等、交通に係る最新の動向を注視しながら着実な実施を図ること。



答 申 書

川越市交通政策審議会